



SDGsビジネスアイデア学生発表会 社会を変えるために東大生ができること

オンライン開催

2022年3月10日～ポスター/チャット会場OPEN

コアタイム 2022年3月16～18日 **ZOOM**

※ 3月10日に発表プログラムを公開し、コアタイムの申込を開始いたします。学部生が中心の発表会です。暖かい目でお見守り頂き、学生の成長に皆様のご助力を頂けると幸いです。



大会特設サイト



<http://presentation.sdgs.c.u-tokyo.ac.jp/>

3月10日 発表プログラム公開

3月10日～21日 (申込不要)

ポスター展示 チャット会場



3月16日～18日 (予定)

コアタイム
(3月10日申込受付開始)



- 発表学生がリアルタイムでご説明し、ご質問にお答えする「対話」の場です。
- ポスターをご覧になり、関心のある発表のコアタイムにぜひご参加ください。

開催趣旨

東京大学には、問題意識や志を持って入学し、様々な分野、方法で、SDGsで掲げられる理念の実現や社会課題の解決に積極的に関わりたいと考えている学生たちがいます。「SDGsビジネスアイデア学生発表会：社会を変えるために東大生ができること」の目的は、そうした学生たちに発表の機会を与えることで、彼らとその周囲の学生たちの探求心と社会貢献の心を刺激することです。

発表者の多くは専門課程に進む前の前期教養課程（1・2年生）の学生や、専門課程に進んだばかりの3年生です。多様な実務家、研究者、市民の方々が、それぞれのお立場、それぞれの視点から学生の発表に対してコメントを残して下さることによって、学生たちのアイデアに実現性や学術性が加わることで、日々の勉学・研究の意欲がより高まることを強く期待しています。

加えて、本会を学外に公開することで、東京大学の学び、教養学部が牽引するリベラル・アーツ教育の取組みをより一層多くの方に知って頂くとともに、国民の皆さまの声を本学の教育・研究に反映させることも目的の一つです。

上述の通り、発表者は社会のしくみや世界の現実についてこれから学ぶことのほうが多い学生たちです。無知な点、考えが至らぬ点が見受けられるかもしれませんが、一人でも多くの皆さまにご参加頂き、学生たちの成長に資するご支援とご教示を頂けると幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

- 岡田晃枝 総合文化研究科・教養学部 准教授
- 原 裕太 総合文化研究科・教養学部 特任助教



SDGs教育推進プラットフォームの活動、教材、イベント情報
(<http://sdgs.c.u-tokyo.ac.jp/>)